

地域との連携による 多様なスポーツ体験の 機会の提供

おごせ 埼玉県越生町立越生中学校

全校生徒数	320名(男子164名 女子156名)		
全クラス数	12	教職員数	32(内体育教員3名)
運動部活動	14	運動部活動参加率(中学2年)	80.2%
地域の外部指導者の活用(年間延べ人数)			117人

取組時の課題と目的

Plan

1 取組時の課題

本校では、学力向上を目標に掲げ、文部科学省・埼玉県の委嘱研究を受け取り組んできた。今年度も「知・徳・体」のバランスのとれた心豊かな生徒の育成を目指している。将来、町全体のスポーツ振興、健康増進を担う子供たちの健全育成を、中学校が中心となり推進していく事が課題と考えている。

2 取組の目的

- ①多くのスポーツを体験することで、スポーツに対する興味・関心を高めるとともに、基礎体力の向上を図り、生涯スポーツの基礎を培う。
- ②学校と地域が連携することにより、地域に開かれた学校の構築と専門家による指導の充実を図る。
- ③教職員が地域スポーツ団体との交流をもつことで、保護者だけでなく、地域住民との親睦を深め、地域との関係を密にする。

取組の内容

D.

1 文化祭の体験活動でスポーツ体験

9月の第1土曜日に体験教室を通して文化とスポーツにふれる文化祭を実施している。地域の人材を活用した約20の講座を開設し、生徒が選んだ体験教室を半日行っている。講座については、カヌー、ベタンク、グラウンドゴルフ、フットサル、乗馬、釣り等、普段できないスポーツを体験できるよう工夫し、地域の方が指導者となり、教員がサポートする形で行う。この行事では、約30%の生徒がスポーツ体験を選択している。普段できないスポーツを体験した生徒は、「楽しかった。またやってみたい。」と感想を述べている。

2 地域人材の活用と地域活動との交流

(1) 身近な外部指導者の活用

現在、地域の外部指導者3名が、運動部の補助として指導にあっている。男子ソフトテニス部には、町費の非常勤職員、サッカー部には、町の体育協会サッカー部であり少年団の監督の方、柔道部には、町の道場の指導者がそれぞれ指導にあたり、大会の審判でも活躍している。昨年度は、指導回数の合計日数が3名で年間117日となった。専門的な技能の習得、複数指導者による個別指導等に効果を発揮している。

(2) 地域活動との交流

上記、外部指導者の活用以外にも、町のスポーツ少年団や社会体育等との交流を行っている部が多くある。

① サッカー部

毎年、中学校サッカー部OBとの試合を行っている。また、顧問が町に複数あるサッカー少年団の選抜チームの監督を務め、合同練習会や年3回の大会に出場している。毎年、正月に行われる町民サッカー大会には多くの中学生も社会人と一緒に参加している。

② バスケットボール部

男女2チームの顧問が、町のミニバス少年団のコーチも務めており、少年団との交流が深く、中学生が少年団の練習に参加すること等が行われている。

③ 野球部

商工会青年部の野球部が、ボランティアとして夏の除草作業の後、中学生との交流試合を行っている。

④ その他

剣道部、男女ソフトテニス部、卓球部も町の社会体育主催の大会に参加し、交流を深めている。

●工夫したこと

- ①教育委員会から派遣される外部指導者や地域の人材から直接指導を受けることにより、生徒に多くのスポーツを体験させることに力を入れた。
- ②地域の体育大会に出場する等、生徒や教員が地域に出での活動を奨励しており、中学校の様子を知ってもらうことで地域の方との交流を深め、生徒が社会人になってからも体育的な活動にかかわりをもてるような基礎づくりを大切にしている。

取組の成果

Check

- ①生徒が地域で実施している多様なスポーツ活動に積極的に参加することにより、学校以外でスポーツを楽しむ機会が増えた。本校の1週間の総運動時間420分以上の割合は、男子91.7%、女子60.5%であり、全国平均を上回っている。
- ②異年齢集団の活動により、小学生を含めての先輩後輩の頼もしい関係が構築できた。また、卒業後に、スポーツ少年団や部活動の指導に訪れたり、社会人になったときに部活動だけでなく、学校に協力的な青年となり戻ってきてくれる生徒が多い。

今後の課題

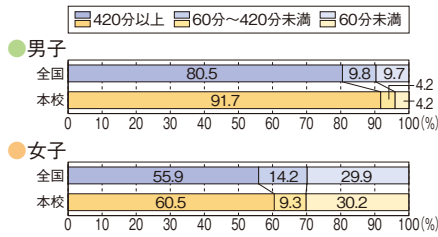
Action

- ①地域との多様なスポーツ体験の機会を提供し、運動好きな生徒をさらに増やす。
- ②教職員が地域のスポーツに参加するだけでなく、企画運営にかかわり、さらに地域との交流を深めたい。

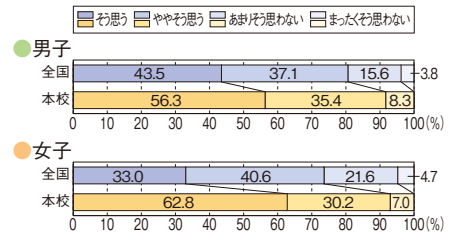
●体力合計点と運動時間

	男子	女子
体力合計点(点)	45.8	57.8
(各階級)総平均点	A	22.7
	B	20.5
	D	18.2
	E	0.0
	AB-DE	25.0
1週間の総運動時間(分)	998.1	595.0
60分未満の割合(%)	4.2	30.2

●1週間の総運動時間の分布



●【質問20】保健体育は自分にとって大切なものである



体験教室 (9月の第1土曜日に実施)



●カヌー教室



●ペタンク教室



●グラウンドゴルフ教室



●釣り教室



●フットサル教室



●乗馬教室

町商工会青年部との交流 (8月中旬除草作業の後)



●町商工会青年部がボランティアで生徒と一緒に除草作業



●除草作業の後に交流試合

サッカー少年団との交流



●少年団選抜(左)と中学生(右)との交流試合

ミニバスとの交流



●ミニバスと中学生の交流試合